

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 63-156282

(43)Date of publication of application : 29.06.1988

(51)Int.Cl.

G06F 15/30

G06F 15/21

G07D 9/00

G07F 7/08

BEST AVAILABLE COPY

(21)Application number : 61-303456

(71)Applicant : NEC ENG LTD

(22)Date of filing : 19.12.1986

(72)Inventor : FUNABIKI KOICHI

(54) TRANSACTION ACCOUNT SELECTION SYSTEM

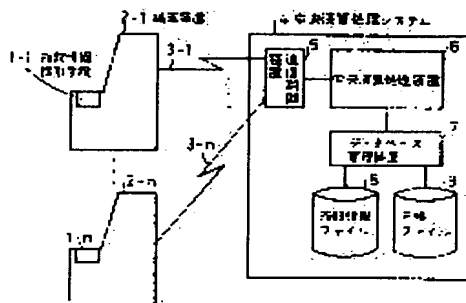
(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent a transaction unable due to an illegal use and a forgetting of a password number together with a robbery, a loss by using fingerprint information.

CONSTITUTION: When a customer touches a finger on the fingerprint information picking up means 1-1 of a terminal equipment 2-1, information indicating the feature point of the fingerprint is picked up and fed to a central arithmetic processing system 4 through a communication line 3-1. Transaction data or data for identifying the equipment 2-1 is simultaneously sent.

The sent data is divided to the fingerprint information and the transaction data or the like in a central arithmetic processing unit 6, the fingerprint information is fed to a data base controller 7 to retrieve a fingerprint information file 8 and search for the same fingerprint information as the fed one. When the same information is found, a paired ledger file pointer is informed to the unit 6, thereby, transaction account data in a ledger file 9 is made access to perform the transaction. In such a way, the fingerprint information is used,

thereby, the transaction unable due to the illegal use together with the robbery and the loss or the forgetting of the password number can be prevented.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭63-156282

⑤ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和63年(1988)6月29日

G 06 F 15/30
15/21
G 07 D 9/00
G 07 F 7/08

3 4 0
3 4 0
4 6 1

7208-5B
A-7230-5B
A-8109-3E
B-6929-3E

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

⑭ 発明の名称 取引口座選択方式

⑯ 特 願 昭61-303456

⑰ 出 願 昭61(1986)12月19日

⑱ 発 明 者 船 引 浩 一 東京都港区西新橋3丁目20番4号 日本電気エンジニアリング株式会社

⑲ 出 願 人 日本電気エンジニアリング株式会社 東京都港区西新橋3丁目20番4号

⑳ 代 理 人 弁理士 境 廣 巳

明 細 書

1. 発明の名称

取引口座選択方式

2. 特許請求の範囲

端末装置からの選択情報に基づいて中央演算処理システム内に設けられた元帳ファイルに設定されている取引口座を選択する取引口座選択方式に於いて、

前記元帳ファイルに指紋情報を鍵とした取引口座を設けると共に、

前記端末装置に指紋情報を採取する指紋情報採取手段を設け、

前記端末装置は前記指紋情報採取手段で採取した指紋情報を選択情報として前記中央演算処理システムに送出し、

前記中央演算処理システムは前記端末装置からの指紋情報に基づいて取引口座を選択することを特徴とする取引口座選択方式。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、金融機関等における顧客の取引口座選択方式に関する。

(従来の技術)

従来、金融機関等に預貯金口座を有する顧客が、現金自動取引機を使用して現金の預け入れや引き出し(以下取引と称す)を行なう場合、通帳と印鑑の代わりにカードと暗証番号とを使用している。このような場合、システム側ではカードと暗証番号とによって本人確認の後、カード上の磁気ストライプに記録された口座番号情報を鍵として中央演算処理システムに設定されている取引口座を選択し、取引を実行していた。

(発明が解決しようとする問題点)

金融機関のみならず信販業界の拡大によって、更にはクレジットの普及により、キャッシュレスが進む現在では、莫大な枚数のカードが発行されている。しかしながら、これ等のカードは使用目的、用途によって使用できるカードと使用できないカードとがあるため、顧客は複数枚のカードを保持せねばならず、カードの氾濫による盗難、紛

失は避けられない。また、本人確認の手段として暗証番号が用いられるが、暗証番号を忘れてしまう人がいること、更には暗証番号が比較的他人に漏れ易いものであるため、カードの偽造を含む不正使用が増大する結果となっている。

本発明は前述の如き問題点を解決したものであり、その目的はカードを使用することなく、顧客の取引を実現できるようにすることにより、カードの盗難、紛失に伴う不正使用及び暗証番号忘れによる取引不能を防止することにある。

(問題点を解決するための手段)

本発明は前述の如き問題点を解決するため、

端末装置からの選択情報に基づいて中央演算処理システム内に設けられた元帳ファイルに設定されている取引口座を選択する取引口座選択方式に於いて、

前記元帳ファイルに指紋情報を鍵として取引口座を設けると共に、

前記端末装置に指紋情報を採取する指紋情報採取手段を設け、

に接続されている。顧客が端末装置2-1～2-nに設けられている指紋情報採取手段1-1～1-nに指を触れると、指紋情報採取手段1-1～1-nにより顧客の指紋情報(例えば指紋の特徴点を示す情報等)が採取され、採取された指紋情報は端末装置2-1～2-nより通信回線3-1～3-nを介して中央演算処理システム4へ送られる。勿論、この時、顧客が要求した取引に関するデータ(例えば預金の引き出しにおける金額)、端末装置2-1～2-nを識別するためのデータ(例えば端末装置が現金自動取引機である場合は支店番号、端末番号、POS端末である場合はステーションアドレス)も同時に送られる。

中央演算処理システム4は、通信制御装置5と、中央演算処理装置6と、データベース管理装置7と、指紋情報ファイル8と、元帳ファイル9とから構成される。端末装置2-1～2-nから送られてきたデータは、通信制御装置5を通り中央演算処理装置6で指紋情報と取引に関するデータと端末装置を識別するためのデータとに区分され、指紋

前記端末装置は前記指紋情報採取手段で採取した指紋情報を選択情報として前記中央演算処理システムに送出し、

前記中央演算処理システムは前記端末装置からの指紋情報に基づいて取引口座を選択するよう構成される。

(作用)

中央演算処理システムには指紋情報を鍵として、即ち指紋情報対応に取引口座が設定されている。また、端末装置には指紋情報を採取する指紋情報採取手段が設けられている。従って、端末装置より指紋情報を入力することにより、元帳ファイルに設定された取引口座を選択することが可能となる。

(実施例)

次に本発明の実施例について図面を参照して説明する。

第1図において、端末装置2-1～2-nはそれぞれ指紋情報採取手段1-1～1-nを備えており、通信回線3-1～3-nにより中央演算処理システム4

情報はデータベース管理装置7へ送られる。データベース管理装置7は指紋情報ファイル8を検索して送られてきた指紋情報と同じ指紋情報を探す。

第2図は指紋情報ファイル8と元帳ファイル9とに格納されているデータの一例を示す図であり、指紋情報ファイル8には予め各顧客それぞれについての指紋情報11と元帳ファイルポイント12とが格納され、元帳ファイル9には例えば各取引口座それぞれについての取引口座番号21、顧客の氏名22、顧客の住所23、取引口座残高24及び未記帳データ25が格納されている。即ち、指紋情報ファイル8には顧客の数だけの指紋情報11及び元帳ファイルポイント12が格納され、元帳ファイル9には取引口座の数だけの取引口座番号21、顧客の氏名22、顧客の住所23、取引口座残高24及び未記帳データ25が格納されている。

データベース管理装置7は指紋情報ファイル8を検索し、端末装置2-1～2-nから送られてきた指紋情報と同じ指紋情報を見つけると、その指紋情報と対になっている元帳ファイルポイントを中

中央演算処理装置 6 に通知する。これにより、中央演算処理装置 6 が元帳ファイルポインタを用いて元帳ファイル 9 内の取引口座データをアクセスすることができるようになるので、取引が可能となる。

上述した実施例は各顧客の指紋情報と取引口座とを一对一に対応させるようにしたが、指紋情報ファイル 8 に格納する顧客 1 人分のデータを第 3 図に示すように、指紋情報 31 と、預貯金口座を指示する元帳ファイルポインタ 32 と、クレジット口座を指示する元帳ファイルポインタ 33 とから構成し、且つ中央演算処理システム 4 を次のように動作させることにより、1 個の指紋情報により預貯金口座、クレジット口座の 2 つの種類の異なる取引口座を設定することができる。

即ち、中央演算処理システム 4 内の中央演算処理装置 6 は、端末装置 2-1 ~ 2-n から指紋情報、取引に関するデータ及び端末装置を識別するためのデータが送られてくると、端末装置を識別するためのデータに基づいて端末装置の特性（この場

合、端末装置の特性は現金自動取引機と POS 端末の 2 種類であるとする）を求め、指紋情報と端末装置の特性を示す情報とをデータベース管理装置 7 に加える。データベース管理装置 7 は指紋情報ファイル 8 を検索して送られてきた指紋情報と同じ指紋情報を探す。

そして、データベース管理装置 7 は送られてきた指紋情報と同一の指紋情報を探し出すと、指紋情報を送出した端末装置が現金自動取引機である場合は預貯金口座を指示する元帳ファイルポインタ 32 を中央演算処理装置 6 に加え、POS 端末である場合はクレジット口座を指示する元帳ファイルポインタ 33 を中央演算処理装置 6 に加える。これにより、中央演算処理装置 6 が元帳ファイルポインタ 32 或いは元帳ファイルポインタ 33 を用いて元帳ファイル 9 内の取引口座データをアクセスすることが可能となるので、取引を行なうことが可能となる。

（発明の効果）

以上説明したように、本発明は、端末装置に指

紋情報採取手段を設け、中央演算処理システムの元帳ファイルに指紋情報を鍵とした取引口座を設定したものであり、従来例のようにカード、暗証番号を用いずとも、指紋情報を用いて本人確認と取引口座の自動選択を行なうことができるものであるから、カードの盗難、紛失に伴う不正使用及び暗証番号忘れによる取引不能を防止することができる効果がある。

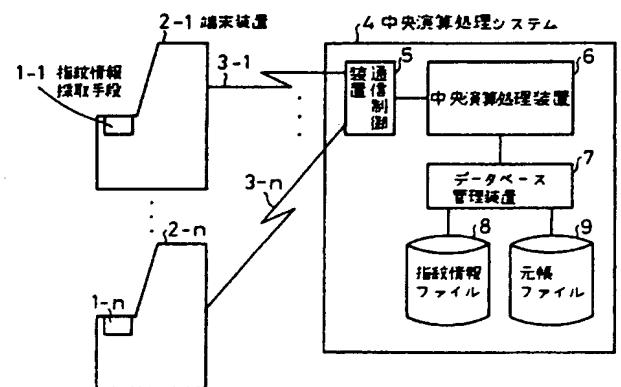
4. 図面の簡単な説明

第 1 図は本発明の実施例のブロック図、

第 2 図は指紋情報ファイル 8、元帳ファイル 9 に格納されているデータの一例を示す図及び、

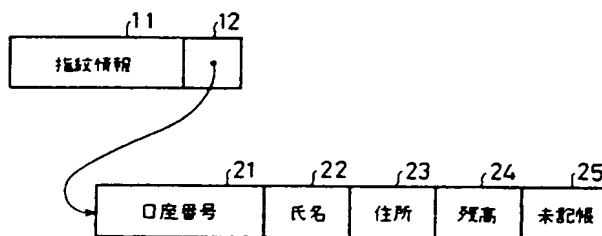
第 3 図は指紋情報ファイル 8 に格納されているデータの他の例を示す図である。

図において、1-1 ~ 1-n …指紋情報採取手段、2-1 ~ 2-n …端末装置、3-1 ~ 3-n …通信回線、4 …中央演算処理システム、5 …通信制御装置、6 …中央演算処理装置、7 …データベース管理装置、8 …指紋情報ファイル、9 …元帳ファイル。



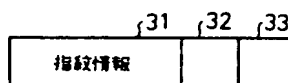
本発明の実施例のブロック図

第 1 図



指紋情報ファイル 8 と元帳ファイル 9 とに格納するデータの一例を示す図

第 2 図



指紋情報ファイル 8 に格納するデータの他の例を示す図

第 3 図

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS

☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

☐ FADED TEXT OR DRAWING

☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

☐ SKEWED/SLANTED IMAGES

☒ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

☐ GRAY SCALE DOCUMENTS

☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.